

9月度 例会 山行報告書		報告者	竹内	参加 メンバー	CL:竹内、亀山 渡辺(勝)、塚本 油井、三矢、津田 伊藤(千)
9月度 個人		報告日	10/10		
山域		山行日	07年 09月 22日(土) ~		
山名	富士山		07年 09月 23日(日)		
山行目的	高所順応、耐寒訓練		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先
集会:12
山行:1
リーダー
原紙:集会
担当者

ルート図(地図を見て正確に)	9/22 晴れ	9/23 晴れ
<p>富士山(3776m) 宝永山(2693m) 五合目(富士宮口)</p> <p>2.5万分の1地図:</p>	13:05 新5合目	5:55 頂上
	13:25 6合目	6:10 剣が峰
	14:27 新7合目	お鉢巡り
	15:00 2955m	6:50 砂走り登山口
	15:27 元祖7合目	8:30 赤岩八号館
	16:30 8合目	9:05 7合目
	17:40 9合目	9:30 分岐
	18:30 9合5勺	9:43 宝永山
	19:24 3600m	10:01 分岐
	19:40 頂上	10:23 2435m

山行報告 朝7時に刈谷を出発、東名高速を径由して富士宮登山口に到着。駐車場は観光客や登山者で満車状態である。昼食を済ませて新五合目を出発する。小屋の営業は6合目小屋までしかない。しかし、思ったより登山者が多く改めて富士山の登山人気を認識した。ゴロゴロした岩場の登山道をハイペースで進んでいく。それでも7合目を過ぎたあたりからは高所の為か歩行ペースがややゆっくりとなる。今回は頂上で寒い中をビバークする計画があり、ザックの中には防寒着を入れており先回より重くなっている。そんな中で三矢さんと伊藤さんの足に負担がかかり、ふくらはぎ付近を痛めてしまった。亀山さんと津田さんに荷物を分けて二人を身軽にして登っていくことになった。9合目を過ぎた辺りから薄暗くなってきた為ヘッドランプを点けて歩行する。足元を見ながら慎重に歩いて行き頂上には出発から6時間35分で到着した。さっそくフライを屋根代わりにしてマットを敷き寝袋に入り寝ることにした。翌朝は5:00起床、暖かい卵スープと朝食を食べて出発準備をする。天気は晴れ、全員の体調も良いことから剣が峰からお鉢めぐりをしてから下山となった。下山は砂走り登山口から下りる。砂煙をあげな

がら下っていき、7合目を過ぎてから途中で宝永山に寄り景色を眺めて休憩をする。ここまで下るとハイキングで登ってくる人達で登山道はにぎやかである。宝永火口で最後の休憩を取り、この先は樹林帯を抜けて一気に新5合目まで下り駐車場に到着。この後、天母の湯に立ち寄り、お風呂で汗を流してから帰宅した。

リーダー所見 高所順応と耐寒訓練が目的であったが頂上では温度は2度くらいで、天気も晴れていたおかげでビバークはいい状態でやれたと思います。高所順応についても長時間頂上に滞在、トレーニングの目的は達成することができました。この時期でも新5合目の駐車場が混雑していることを認識しました。

フリースペース
山の紹介・スケッチ・エピソード・その他自由に



剣が峰頂上

確認
(リーダー)
竹
07/10/04
内
作成
(報告者)
竹
07/10/04
内